

通年番号	期日・期間	災害発生日	気象現象名	気象災害名	発生地域名	総観気象的状况
25 (災害報告)	2004年 10月19日～10月20日	2004年10月20日 0時30分	大雨 強雨 強風 波浪	洪水害 浸水害 土石流害 強風害 海上波浪害	府県区内の全域 香川県	台風 停滞前線

気象観測値				被害状況				
観測項目	観測値	起時・期間	観測地点	死者・行方不明者	11 人	道路損壊	43 か所	
最低海面気圧	977.2hPa	10月20日 15時19分	高松	負傷者	28 人	橋の流失	か所	
最大風向・風速	北 15.0m/s	10月20日 16時10分	多度津	被災者	人	鉄軌道被害	1 か所	
最大風向・風速	北北東 15m/s	10月20日 16時30分	引田(a)	住家	全壊・全焼・流失	48 棟	山崖崩れ・地滑り	98 か所
最大瞬間風向・風速	北 28.6m/s	10月20日 16時57分	多度津		半壊・半焼・一部破損	388 棟	堤防決壊	か所
期間降水量・平年比	285.0mm (4,130%)	10月19日～10月20日	高松		床上浸水	4431 棟	通信施設被害	回線
期間降水量・平年比	398mm (3,554%)	10月19日～10月20日	香南(a)		床下浸水	13336 棟	木材流失	m ³
最大日降水量	210.5mm	10月20日	高松	耕地	流失・埋没	ha	山林焼失	ha
最大日降水量	333mm	10月20日	引田(a)		冠水	ha	船舶被害	隻
最大1時間降水量	42.5mm	10月20日 14時10分まで	高松	農業被害	1331 ha		11223 か所	
最大1時間降水量	72mm	10月20日 14時30分まで	香南(a)	水産業被害	隻		198 か所	
最大10分間降水量	9.5mm	10月20日 14時9分まで	高松	林業被害	m ³		ha	
					734 か所		万円	
				交通	陸上	運休 2103本 その他 2件		
					海上	欠航 293便		
					航空	欠航 25便		
				電力・水道被害	停電 12000戸			
				被害資料の入手先	香川県、四国地方整備局、四国運輸局、四国新聞、毎日新聞			
				報告刊行物	災害時気象速報			

備考・その他	気象及び災害の概況
<ul style="list-style-type: none"> ・河川被害の橋梁損壊箇所の市町村(その他)の値は、高松市、さぬき市、三木町などの合計値。 ・農業被害の農作物面積、被害金額の市町村(その他)の値は、県内全市の合計値。 ・農業被害の施設箇所、被害金額の市町村(その他)の値は、県内各地の合計値。 ・水産業被害箇所、被害金額の市町村(その他)の値は、東かがわ市、さぬき市、庵治町などの合計値。 ・陸上交通運休の市町村(その他)の値は、県内鉄道(JR、琴平電鉄)及び路線バス等の合計値。 ・陸上交通その他の市町村(その他)の値は、高速道路の瀬戸中央道、高松道が全面通行止め。 ・海上交通欠航の市町村(その他)の値は、瀬戸内海各路線(四国運輸局調べ)の合計値。 ・電力障害停電の市町村(その他)の値は、高松市、東かがわ市、さぬき市などの合計値。 	<p>【気象の概況】</p> <p>10月18日夜、沖縄の南海上に進んだ超大型で強い台風第23号は、進路を北から北北東に変えながら北上した。台風は、19日は南西諸島沿いに進み、20日13時頃大型で強い勢力で高知県土佐清水市付近に上陸した。その後も台風は大型で強い勢力を保ち、安芸市付近を通り、18時前大阪府泉佐野市に再上陸し、近畿、中部、関東地方を通過して、21日06時頃に鹿島灘へ抜けた。この台風は暴風域が広く、また本州付近に停滞していた前線の活動が活発となったため、西日本から東北地方の広い範囲で暴風、大雨、高波となった。香川県は、20日昼前から雨が強まり、昼頃から夕方にかけて豪雨となり、引田、内海、高松では日降水量が統計開始以来の多い値を更新した。また、20日12時頃に西部から暴風域に入りはじめ、21時頃暴風域を抜けた。このため、県内では大雨や暴風などによる被害が発生。東かがわ市・さぬき市(市内全域)など6市15町で避難勧告が出された。</p> <p>【災害の概況】</p> <p>県内では、さぬき市など4市2町で土砂災害や河川氾濫(東かがわ市では3本の川が氾濫)などにより11名が亡くなり、さぬき市など3市3町で28名が軽傷を負った。住家被害では、さぬき市など4市6町で48棟が全壊、東かがわ市、さぬき市など4市9町で40棟が半壊し、三木町など2市18町で348棟が一部損壊した。また、床上浸水が高松市など7市24町で4431棟発生し、床下浸水は全市町で13336棟発生した。公共土木被害は、大きな被害が発生、特に東讃では過去にない程の大災害となった。農林水産関係被害は、県内全域で野菜や果樹、ビニールハウスなどに被害が見られ、またため池や農地への土砂の流入、漁港の防波堤破損などの被害が発生した。公共土木及び農林水産関係被害あわせて400億円を超えた。公共交通機関等の被害は、空の便が20日午前中の東京行き2便を除く25便が欠航した。海の便は20日未明から高松-神戸が欠航、高松-土庄・大阪天保山の高速艇(船)が発航から、高松-宇野、小豆島間のフェリーも10時頃までに運行を取り止めた。鉄道もJR瀬戸大橋線が強風のため20日10時半頃から運休し、県内の他のJR各線と琴平電鉄も昼過ぎまでに全線で運転を見合わせた。高速道路も、20日13時半頃から瀬戸中央道と高松道で通行止めとなった。ライフラインは、高松市、東かがわ市など約12000戸が停電した。その他学校関係では、高校45校、中学校87校、小学校210校が休校した。</p>